

令和元年9月11日

報道機関各位

環境生活部自然保護課

第2回・第3回自然公園エコツアーガイド等スキルアップ研修会の開催について

県では、優れた自然の風景地である自然公園の魅力と価値を高めていくため、外国人観光客を含む自然公園の利用者に対して、自然公園制度や自然公園内での禁止行為をはじめ、利用に当たってのルールやマナーをアドバイスできる人財を育成するため、下記により第2回・第3回自然公園エコツアーガイド等スキルアップ研修会を開催しますので、取材方よろしくお願ひします。

記

1 日時

第2回研修会：令和元年9月13日（金） 13：00～16：00

第3回研修会：令和元年9月14日（土） 13：00～16：15

2 場所

奥入瀬溪流館

（十和田市大字奥瀬字栃久保183、電話：0176-74-1233）

3 研修会のプログラム

（1）第2回研修会

時間	内容
13:00～14:20	講義1：「異文化理解を踏まえた受入」 講師：湯山 智美氏（一般社団法人富士の国やまなし通訳案内士会）
14:20～14:30	休憩
14:30～16:00	講義2：「インバウンドならではのリスクマネジメント」 講師：湯山 智美氏（一般社団法人富士の国やまなし通訳案内士会）
16:00	終了

（2）第3回研修会

時間	内容
13:00～14:20	講義1：「適正な利用に導くための地域の体制とは」 講師：松田 光輝氏（(株)知床ネイチャーオフィス 代表取締役）
14:20～14:30	休憩
14:30～16:00	講義2：「ワークショップ 現場での対応方法について」 講師：松田 光輝氏（(株)知床ネイチャーオフィス 代表取締役）
16:00～16:15	閉講式

4 参加者

県内の自然公園において、自然観察・体験ガイドや自然公園指導員等として活動している者26名

報道機関用提出資料（連絡先）		
担当課	自然保護課 自然公園グループ GM 一戸定頭	
電話 番号	内線	6501
	外線	017-734-9256
報道監	環境生活部 次長 佐々木あつ子	

## 自然公園エコツアーガイド等スキルアップ研修会プログラム

### 9月1日（日）第1回 日本の自然公園制度について学ぶ（奥入瀬溪流館：十和田市奥瀬）

時間	タイトル	内容
13:00 ～13:10	開会式・オリエンテーション	
13:10 ～14:30	日本の価値を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然公園を中心とする日本の自然、文化、食等の価値を、世界的な視点から解説。</li> <li>・県内の自然公園の価値</li> </ul>
14:30 ～14:40	休憩	
14:40 ～16:10	自然公園における利用のルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然公園の制度・仕組みについて</li> <li>・自然公園の特性に応じた禁止行為やルール・マナーについて具体的な場面を想定しながら解説。</li> </ul>
16:10	終了	

講師

<p><b>エコツアーガイド・自然公園制度</b>  <b>横山 昌太郎氏(Draworth 株式会社 ガイド 農学博士)【香川県】</b></p> <p>プロフィール            大学卒業後、環境庁（当時）に入庁。9年間の在職中に、陸中海岸（岩手）や日光（栃木など）の国立公園の自然保護官などの業務に携わるが、2006年に「もっと現場で、自然の不思議や美しさを人々と一緒に楽しむ仕事がしたい」と考え、長野県軽井沢でネイチャーツアーを実施しているピッキオへ入社。ツキノワグマの保護管理なども担当しつつ、ネイチャーガイドとして活動。2016年にピッキオを退社。現在は香川県で Draworth 株式会社を志を共にする仲間と立ち上げ、自然と文化を体験するツアーづくりを行っている。</p>
---

### 9月13日（金）第2回 多様な文化的背景の違いを理解する（奥入瀬溪流館：十和田市奥瀬）

時間	タイトル	内容
13:00 ～14:20	異文化理解を踏まえた受入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国ごとのニーズの違い、文化・風習の違いによる考え方、捉え方の違い</li> <li>・リスクと注意点</li> </ul>
14:20 ～14:30	休憩	
14:30 ～16:00	インバウンドならではのリスクマネジメント	富士山でのガイド活動をベースに <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場で気を配っている心構え</li> <li>・実際に発生したトラブルの紹介</li> </ul>
16:00	終了	

講師

<p><b>通訳案内士・ネイチャーガイド</b>  <b>湯山 智美氏(一般社団法人富士の国やまなし通訳案内士会 )【山梨県・富士山地域】</b></p> <p>プロフィール            通訳案内士・富士河口湖町公認ネイチャーガイドの資格を持ち、富士山地域で豊富な訪日外国人向けガイド経験があるトップガイドの一人。ガイド育成のための講習等では、外国人ガイドング現場最前線での豊富な実体験に基づき、英会話講師としての経験も活かしながら、外国人対応の考え方、気づき、事例等について分かりやすくアドバイスを行っている。</p>
---

9月14日(土) 第3回 適正な利用に導くための地域の体制を考える(奥入瀬溪流館:十和田市奥瀬)

時間	タイトル	内容
13:00 ～14:20	適正な利用に導くための地域の体制とは	知床でのガイド活動をベースに ・適正な利用に導く担い手とは ・地域で共有すべきことは ・マナー違反への対応、言葉の壁の解消
14:20 ～14:30	休憩	
14:30 ～16:00	ワークショップ 現場での対応方法について	【グループディスカッション】 ・マナー啓発の方法や、言葉に頼らない注意の仕方 ・注意喚起する立場、根拠 具体的に現場で対応していくために必要なことを話し合い、発表する。 意見交換の中で浮かび上がった疑問点等に対して講師がこたえていく。
16:00 ～16:15	閉講	

講師

エコツアーガイド

松田 光輝氏((株)知床ネイチャーオフィス 代表取締役)【北海道・知床】

プロフィール

(財)日本野鳥の会、(財)知床財団を経て、2006年4月に(株)知床ネイチャーオフィスを設立。知床ではじめて自然ガイドを事業化し、知床にエコツアーを定着させる。シマフクロウの保護増殖事業や野生生物の調査研究事業にも従事し、研究者の視点とナチュラルリストの視点を活かし、自らも自然ガイドとして活躍する。